



安 保 商 店 創 立 60 周 年 史

1959-2019

CONTENTS

目次	002-003
ごあいさつ 代表取締役社長 安保雅文	004-005
第1章 安保商店の創立と裸傭船ビジネスの確立	
安保商店の創立	008
創業者、安保康夫・紀子夫妻	009
船主業のスタートと「安清丸」	010
外航船事業への転換とファー・イースト・ SHIPPING	011
成長するビジネスとボタニベイ SHIPPING	012
COLUMN 1 安保雅文の海外修行	013
リセール事業と東京マリン	014-015
COLUMN 2 「ケミカルの安保商店」の礎を築いた安原武臣氏の技術力	016-017
安保商店流ビジネスモデルの確立	018
第2章 事業の拡大とプラザ合意による危機	
1970年代中盤の安保商店	020
メインバンクと船籍の変化	021
リース会社のファイナンス	022
幸陽船渠での建造	023
来島どっくとその関連会社での建造	024-025
COLUMN 3 安保商店と来島どっく	026-027
田中産業グループの造船所での建造	028
「かりんか」とアービトレーション	028
丸紅とのプロジェクト	029
「MARINE REGENT」事件の勃発	030-031
運命の1日	032-033
再起の第一歩「SETO IRIS」	034

[共通表記について]

D.W.T. 載貨重量トン数 (Dead Weight Tonnage)
船自体の重さは含まず、貨物・燃料・バラスト水・乗員・食料等を安全に積載できる満載時の重量を示す

G.R.T. 総登録トン数 (Gross Register Tonnage)
船の容積を、100立方フィートを1トンと定めた登録トンで表したもの

G.T. 総トン数 (Gross Tonnage)
船舶の大きさを示すのに用いる指標

ex. 船の前呼称を示す。

第3章 オフバランスと安保商店の躍進

ブラザ合意の後遺症	036
安保雅文社長の就任	037
プレッシャータイプ最大規模のタンカー	038
国華産業向けの溶融硫黄船	038
「商社冬の時代」とオフバランス	039
丸紅とのオフバランス案件	040
オフバランス案件の広がり	040
COLUMN 4 人の繋がりが育んできたクレディ・アグリコルとの取引	042-043
日正汽船とのオフバランス案件	045
国華産業とのオフバランス案件	046
保有船種の変化と大型化	047
大好況に沸く海事業界	048

第4章 リーマンショックと次代への変革

リーマンショックの勃発	050
冷え込むマーケットと和田連の帰還	051
ポタニイベシッピングの倒産	052
船舶管理業への進出と社内体制の変革	053
COLUMN 5 安保大輔の海外修行と帰還	054
ABO SINGAPORE の創設	055
ドバイショックと ETA	056
PCL 事件の勃発	056-057
「MTM NEW ORLEANS」と新しいビジネスモデル	058-059
次代のニーズに応えるビジネスモデルの模索	060

SYMPOSIUM 座談会

40年の絆 安保商店と三井住友信託銀行	062-065
---------------------	---------

MESSAGE 前取締役からのメッセージ

第二世代から第三世代への伝承 寄稿：小早川 寧彦 / 黒屋 雅明	066-071
----------------------------------	---------

TEAM INTERVIEW 社員インタビュー

安保商店、次の20年を見据えて	072
Chief Operations Officer	073
財務・経理・人事・総務部	074
営業部	075
船舶管理部（予算・コスト管理保険業務／購買）	076-077
船舶管理部（新造船・工務監督）	078
オペレーションチーム	079
ABO SINGAPORE	080

資料

SHIP LIST 取得船舶リスト	082-091
-------------------	---------

CHRONOLOGY 年表	092-097
---------------	---------

安保商店へと繋がる備後向島安保氏の系譜	098-111
序説	
1. 安保氏の出自	
2. 備後国向島干汐浦に上陸	

école de paris COLLECTION 安保商店所蔵作品	112-123
------------------------------------	---------

船舶取得年表	124
--------	-----

安保商店・ABO SINGAPORE 歴代在籍者 クレジット	
--------------------------------	--

ごあいさつ



株式会社安保商店 代表取締役社長

安保 雅文

Masafumi Abo

当社は2019年（平成31年）3月14日をもって創立60周年を迎えることができました。これもひとえに備船者様、金融機関様、造船所様をはじめ多くの関係各位のご指導並びにご支援の賜と心より感謝申し上げます。

60周年を迎えるにあたり、ふと周りを見渡しますと、すでに安保商店の歴史を語れる人があまりいないことに気が付き、社史を編纂することは私の使命であると感じ発行することにしました。

思い返してみますと、高度経済成長のなか創立した当社も、この60年の間に大きな節目が何度もありました。決して順風満帆の歴史ではありませんでした。中でもプラザ合意による円高は経営をも揺るがす大きな出来事でした。最近ではリーマンショック後の円高と海運不況も大きな損失をもたらすことになりました。

たびかさなる危機を乗り越えることができたのも取引先の皆様のご理解とご支援の賜と心より感謝申し上げます。

今から40年前、当社が20周年を迎えた時、新しいコーポレートロゴを作りました。このロゴにはある思いが込められています。デザインは船をイメージしたのですが、アルファベットを小文字にすることで3つの輪（和）を表現しています。それは「安保家の和」「社員の和」「取引先様との和」です。そこから生まれた当社の理念「Trust is our Treasure」（信頼が我々の財産）につながったのです。

おかげさまで業容も拡大し、世代交代も順調に進んでいます。この社史がこれからの安保商店を担う次の世代の一助となることを祈るとともに、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

